



**RLI日本支部
第一回地区代表ファシリテーター 研修会**

**2021年11月19日
ファシリテーター委員会
高野孫左エ門**

[RLIの組織情報](#)[参加地区開催情報](#)[RLI実施要項](#)[新規参加地区案内](#)[RLI日本支部ニュース](#)[関連リンク集](#)

RLIとは



ロータリーリーダーシップ研究会（RLI）は、世界各地の地区に組織された会員地区の他地区合同、草の根レベルの指導力育成プログラムです。

このプログラムは国際ロータリーによって推奨されています。ロータリーリーダーシップ研究会（RLI）は3回の理事会と規定審議会によって強く推奨されました。

RLIは、最近ロータリー・クラブに入会した会員を含む、潜在的なクラブ役員および他のクラブ会員を対象に、一連の質の高い指導力育成コースを実施しています。コースは、世界中の指導力とロータリーの知識を重視しています。すべてのコースセッションは完全にインタラクティブです。81のRLI地域は、指導力育成が会員の熱意を生み出し、ロータリーへの参加を促進することによって会員維持にプラスの影響を与えると信じています。



RLIの目的

RLIの目的は、DLから与えられたテーマに関して、参加者同士で議論を交わす事で、ロータリーに関して色々な角度から考える機会を得て、参加者個人個人が新たな気づきを得る場です。そこには、色々なクラブが持つ多様性を認め自クラブの状況を客観的に見る事でクラブのさらなる可能性を見出していただきます。

最終的には、クラブの将来のリーダーを育てる目的がありますが、新会員にも他クラブの方と意見交換する事で広い視野を持った会員に育てることが出来ます。

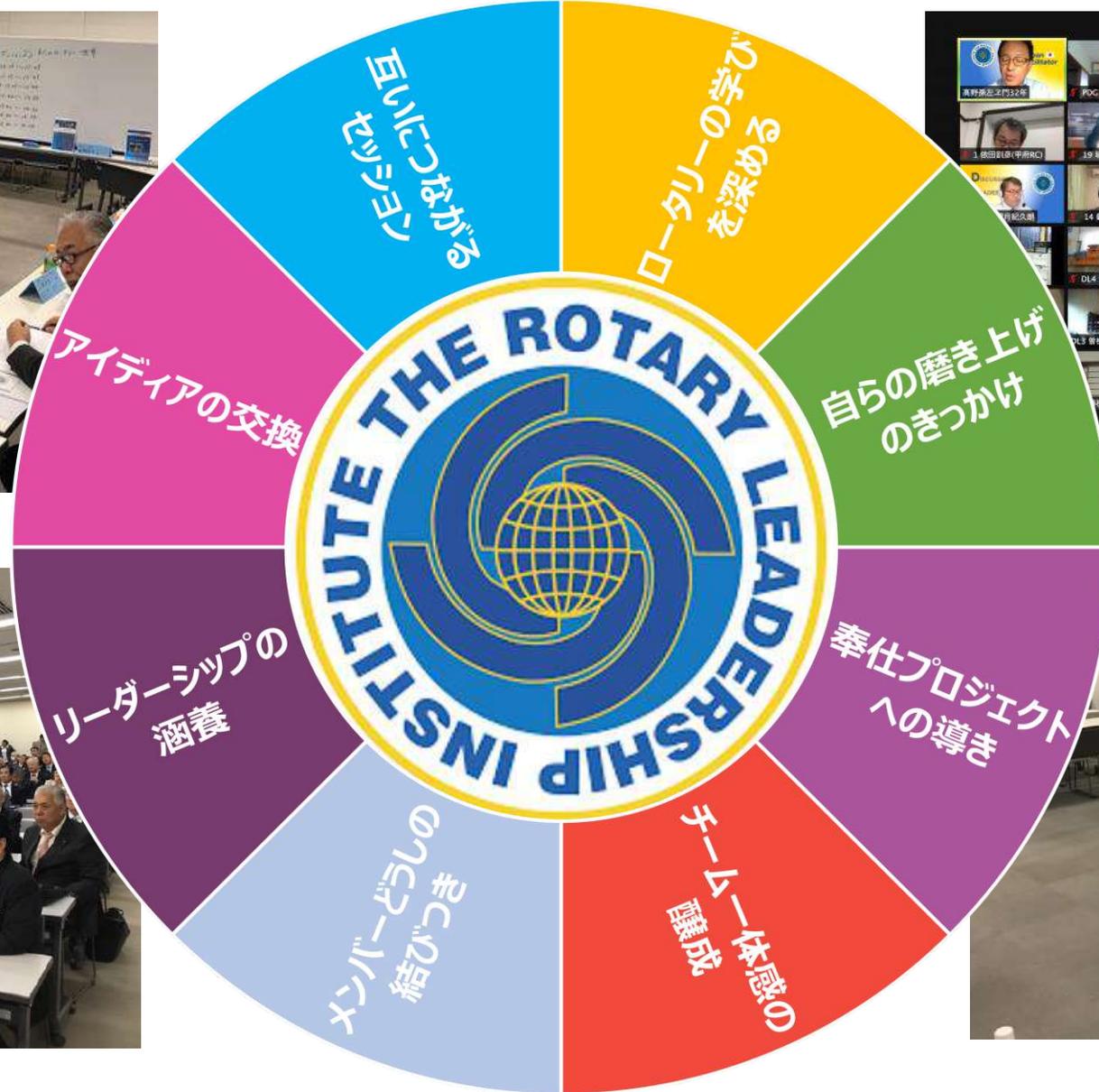
この様な刺激が入会歴の浅い会員の大会防止に効果があると考えられます。



Rotary Leadership Institute (RLI)



RLI参加者に体感してほしいこと



ロータリーの学びを深める

自らの磨き上げのきっかけ

奉仕プロジェクトへの導き

チーム一体感の醸成

メンバーどうしの結びつき

リーダーシップの涵養

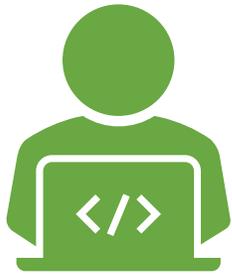
アイデアの交換

互いにつながるセッション

- ・セッションの起承転結・進行シナリオを準備
→入り口で“目的”確認、出口で“結果”確認
- ・セッション内容に関し事前に学ぶ(確実な情報提供)
- ・多くの事例にあたる (Rの友/ショーケース)

- ・早い時間帯で全員の発言 (参加) を得るよう工夫
- ・積極的な発言を促す (指名は最後の手段)

- ・小グループセッションの活用 (In Person)
- ・質問を引き出す・他の参加者から反応を引き出す
- ・参加者の拍手・笑顔・目線誘導
- ・反応 (アクション) は大きく
(マスク着用時は特に目線を併せ大きく頷く)



①アイスブレイキング

参加者にとっては初めての経験、しかし、多くの経験を積んだ社会人
→ 新人扱いをせず、敬意をもって対応する

②セッションの目的を共有

セッションの目的を確認し、参加者から関連する話題を引き出す
→ 話題の一貫性を維持、事前に時間管理を含む進行シナリオを準備

③セッションメンバーの参加意識を高める

コミュニケーション手法を駆使し参加者の均等な発言機会を確保
→ 言語発信は最少に、非言語コミュニケーションの利用・活用

④「進行役 & 論点整理役」に徹する

学べる環境を演出
→ メラビアン法則を確認、自らも成長



Part1 「私たちの財団」

シナリオの構成

沈黙（間）もセッション

画面を通じた参加者の観察

共有画面の使い方

参加者のチーム意識醸成

身近な事実の発掘（奉仕活動）

Rotary **I**nternational と **T**he **R**otary **F**oundation

クラブ活性化の道具箱



セッションを楽しもう!!